

令和4年度「小学生による身近な生き物調査」実施要領

1 調査目的

市内に生息する身近な生き物の生息状況調査を実施することで、子どもたちが身近な生き物の状況を把握するとともに、生き物の生息環境を守り育てていくことの大切さを学習する機会とします。

また、調査結果を姫路市環境基本計画（改訂版）に掲げる環境指標（身近な生き物調査《指標生物の生息分布状況》）として利用します。

2 調査期間

令和4年6月6日（月）～7月22日（金）

3 調査員

姫路市立小学校 全6年生児童

4 調査対象

(1) 調査対象の生き物 【ホタル】（ゲンジボタル・ヘイケボタル・ヒメボタル）

(2) 選定理由

初夏の風物詩として身近に親しまれてきたホタルの姫路市での分布を把握するため調査対象として選定しました。また、平成19年度から5年ごとにホタルの調査を行っており、5年ごとの推移についても確認する予定です。

5 調査場所

自宅周辺の河川、水路、ため池などの水辺（各校区内での発見に限ります）

(注1) この調査のために危険な場所等を調査する必要はありません。

(注2) 夜間の調査となりますので、保護者に同伴頂くよう注意喚起をお願いします。

6 調査方法

	担当	実施内容
1	環境政策室	・各小学校へ実施要領と参考資料を配付
2	6年生担任の先生	・調査内容を6年生の児童に周知、参考資料の配付
3	6年生児童 (6月6日～7月22日)	・調査期間内に校区内でホタルを調査
4	6年生担任の先生 (7月22日～8月5日)	・校区内でホタルを発見した児童数の集計 ・調査報告書を環境政策室へ提出
5	環境政策室	・調査対象の校区ごとの分布地図等を作成 ・各学校に調査結果を配付 ・調査結果をホームページに掲載

7 問い合わせ先

姫路市 環境政策室 計画啓発担当 津田

電話 079-221-2468